⑧主要地方道小倉西舞鶴線（白鳥工区）

（舞鶴市森～上安地内）

主要地方道小倉西舞鶴線は、舞鶴市小倉の国道２７号を起点とし、舞鶴市引土で国道２７号に接続する約１１ｋｍの道路で、国道２７号とともに東西市街地を結ぶ重要な路線で、舞鶴若狭自動車道へのアクセス道路としての役割も担っています。

事業区間の白鳥トンネルは昭和２５年に築造され約 70 年が経過し老朽化が進行しているほか、その前後約 1.4km には歩道がなく、幅員狭小で路肩が狭いことから、安全な通行に支障を来しており、併せて、トンネル付近の現道には、周辺の市道からの合流による交通集中のため慢性的に渋滞が発生しています。

本事業により、老朽化が進行している白鳥トンネルを含め、約 1.4km を４車線道路に整備し、渋滞の緩和と通行の安全性向上を図ります。

令和７年度は、調査、道路築造を実施します。

◎事業概要

全体計画	Ｒ６までの実績	Ｒ７計画
事業期間：Ｈ２６～ 事業延長：1.4km 幅　　員：13(17.5)m 事 業 費：7,400百万円	事業概要：調査設計、 用地補償、 トンネル工 道路築造 事 業 費：2,999百万円	事業概要：調査、 道路築造 事 業 費：300 百万円 (内、R6 補正 95 百万円)

◎事業効果

○歩道を備えた道路整備により、歩行者の安心・安全な通行環境を確保します。

○老朽化したトンネルの拡幅工事により、道路の安全性が向上します。

○舞鶴市の東西市街地間の慢性的な渋滞を緩和し、地域間交流の促進を図ります。

位　置　図

現在の状況